

峠の茶屋 さよなら、

Farewell to
TOUGE NO CHAYA 2008-2010
(Tea House at the Pass)

峠の茶屋 | 解体式 2010/4/17(土)~20(火)

高速道路建設のために、解体撤去を余儀なくされる大枝の大藪家。その一角に、大藪家の古い土塀を延長すべく建てられた峠の茶屋。

今年、連休明けにひかえた大藪家の解体に先立ち、峠の茶屋のお別れ会と解体を行ないます。

■お別れ会：4月17日 正午～

■解体撤去作業：4月17日お別れ会後～20日(予定)

峠の茶屋の歩み 2008.7～2010.4

2008.7.18 「峠の茶屋計画」発表 at 『みどりの停留所』展
テーマは「土塀延長」

2008.8.22 京都芸大生と井上明彦により「峠の茶屋」建設始まる。

大藪家、松尾家、西小路敏氏、創作工房大五、建設業者など、地域のさまざまな人々の協力を得て進行

2009.4.19 峠の茶屋お披露目茶会（完成記念式典）

以後、地域のコミュニティスペース、休憩所、大枝アートプロジェクトの広報スペースなどとして活用される

2009.5.18 九社神社の例祭で立てられる提灯のために屋根の一部を切る

2009.8.22 峠の茶屋ミニ映画会
(大藪家、最後の地藏盆にもなで)

2010.1.23 大藪家「北向き地蔵」引越し

2010.4.17 峠の茶屋 お別れ会

